



# LAPX404

## 研究開発用遠心分離機（モジュール）

LAPX404 は、飲料・食品・生化学分野での研究開発向けに設計された小型遠心分離機です。

研究開発段階でのサンプル製造・基礎データの収集に最適で、特に製造ラインでディスク型遠心分離機を使用する場合、スケールアップに必要な基礎データ取得などに役立ちます。また、小規模の製造ラインの実用機としても使用できます。

LAPX404 は、遠心分離機本体のみでも遠心分離モジュールとしても納入可能です。

遠心分離モジュールのユーティリティ接続は、最小限に設計されており、クリーンルーム等の外でメンテナンスができるよう、移動が容易なキャスター付架台が採用されています。

配管は簡単に取外しでき、必要に応じてケミカル洗浄等も可能です。

### サニタリー設計

サニタリー性を最優先に設計しています。

- ・分離機接液部は、すべて高品質ステンレススチールを使用。
- ・製品ラインの配管は、クランプ接続を標準としており、容易に分解可能。
- ・微細で剪断力に弱い微生物やタンパク系の固形分にも対応できる、ステンレス製ポンプ付属可能。
- ・泡立ちやすい処理液に、ディスクインレット（特許取得済）を標準装備。

### スケールアップ

LAPX404 は、飲料・食品・生化学分野でのパイロット製造や製造規模へのスケールアップに有効です。

遠心力で物理的に分離するため、ろ過助剤等を必要とせず、また、フィルター・ろ過助剤等のように詰まりの問題もありません。

LAPX404 は、固形分を間欠的に自動排出するため、衛生的な連続運転ができ、オペレータの手をわずらわせません。

### モジュール設計

LAPX404 モジュールは、自動排出型遠心分離機 LAPX404SGP-31G/GC 本体にタイマーによる部分排出機構が装備されています。分離機本体およびスターター・制御盤は、可搬式共通架台に搭載され、流量計と運転に必要なユーティリティラインと処理液出入口のバルブ・配管部品を付属しています。



LAPX404 分離モジュールは可搬式で、ユーティリティ接続・運転操作も簡単です。  
写真はスターター・排出制御盤を搭載したモジュールの一例です。

フィードポンプ・ステンレススチール製スラッジタンクとスラッジポンプ等も搭載可能のため、納入後一次側配線・配管を接続するだけで即時運転ができます。

### オプション

- ・インバータスターターによる起動および回転制御
- ・摩耗防止ライナー
- ・3相分離（ピューリファイヤ・コンセントレータ仕様）

## 作動原理 (図1 参照)

処理液は、固定されたインレットパイプ (1) から回転する遠心分離機ボウル (図1) に供給された後、ディストリビュータ (3) 内部のディスクインレット (2) で加速され、分離板 (4) に入ります。

処理液は分離板で清澄され、固形分が除去されます。

清澄液はボウル中央に移動し、ペアリングディスクポンプ (5) により系外に圧送されます。比重の重い固形分は、ボウル内壁に集められ、間欠的に排出されます。

固形分排出は、ボウル最下部の水圧を利用した排出機構により、予め設定されたインターバルでスライディングボウルボトム (7) を上下し、ボウルの固形分排出口 (8) を開閉させて行います。

ボウルは、垂直に取り付けられているモーターより、ベルトを介して垂直スピンドル (9) を経由して回転します。

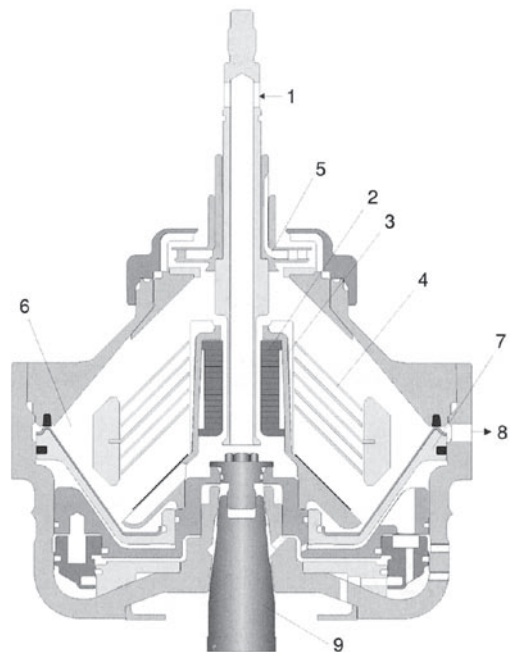


図1. 固形分自動排出型遠心分離機 (クラリファイヤ仕様) のボウル断面図

※図の詳細は遠心分離機の説明文と多少異なります。

## 技術データ

最大通水量：4m<sup>3</sup>/h<sup>\*1</sup>

最大固形分処理能力：33 l/h

処理液供給温度範囲：0 - 100° C

モーター出力：3.0kW<sup>\*2</sup>

ノイズレベル：69dB (A)

(ISO3744 又は 3746)

※1 実際の処理量は固形分の物性・量・清澄度によって異なります。

※2 流量により異なります。

## ユーティリティ

消費電力：0.6 - 2.2kW<sup>\*3</sup>

排出用操作水：0.5 l / 排出

※3 流量により異なります。

## 船積データ (概略) <sup>\*4</sup>

正味質量：400kg

梱包質量：550kg

容積：2.7m<sup>3</sup>

## 寸法図 (概寸) <sup>\*4</sup>

高さ：1676mm

幅：1200mm

奥行：770mm

※4 ボウル・モーター付きコンプリートモジュール



LAPX404 モジュールはコンパクト設計で設置面積は 1m<sup>2</sup> 程度です。

● 記載された内容は発表時の情報です。仕様、表記方法等を予告なく変更する場合がございます。

## アルファ・ラバル株式会社

〒108-0075

東京都港区港南 2-12-23 明産高浜ビル10階

TEL. 03-5462-2450 FAX. 03-5462-2456

〒253-0111

神奈川県高座郡寒川町一之宮 7-11-2

TEL. 0467-75-5051 FAX. 0467-75-4129

〒530-0004

大阪市北区堂島浜 2-2-28 堂島アクシスビル13階

TEL. 06-4796-1575 FAX. 06-4796-1570

〒722-0051

広島県尾道市東尾道 10-33

TEL. 0848-38-7734 FAX. 0848-38-7743

www.alfalaval.com/jp